

世界初8K60fpsVR映像配信・視聴システムを開発 ～高解像度液晶パネル採用で、没入感の高いVR体験が可能に～

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、この度、世界初^{※1}の8K60fps^{※2}VR映像配信・視聴システム(以下、本システム)を開発しました。この技術は、パノラマ映像コンテンツとして高品質の8K60fpsコンテンツの配信と視聴を可能にするものです。

本システムは映像配信を行うサーバーと、ストリーミングによりコンテンツの再生を行うプレイヤー、高品質パノラマ映像を没入感高く視聴するための高品質ヘッドマウントディスプレイから構成されます。通常、映像の再生負荷はコンテンツの解像度とフレームレート(1秒当たりの映像フレーム数)の積に比例し、8K60fpsコンテンツの再生は非常に高負荷となるため、ハイエンドなPCを用いても再生が困難でした。そこで、ドコモではNTTテクノクロス株式会社の「パノラマ超エンジン」を用い、2K解像度の映像を2枚同時に再生するプレイヤーを開発しました。これにより再生負荷が大幅に下がり、市販のPCでの8K映像の再生が可能となりました。

尚、10月3日(火)から6日(金)に幕張メッセで開催される「CEATEC Japan2017」のNTTグループブースにて本システムの展示を行います。その際、1008ppiの非常に高い画素密度と2K×2Kの解像度を実現したシャープ株式会社のIGZO液晶パネルを採用し、ドコモが新たに開発したヘッドマウントディスプレイと、ヤマハ株式会社協力の立体音響技術「ViReal™(バイリアル)」を用いた映像コンテンツにより、360度パノラマVRにおいて音と映像が一体となり様々な方向から迫ってくるような感覚が体験でき、非常に没入感の高いVR体験が可能になります。

ドコモは、今後も幅広いパートナー企業との連携を促進し、5G時代における音楽イベントやスポーツ等の新エンタメ体験の実現に向け、高品質なVR技術の開発に取り組んでまいります。

※1 2017年9月29日現在 NTTドコモ調べ。

※2 8Kコンテンツを1秒間に60回表示可能。

* 「ViReal™(バイリアル)」は、ヤマハ株式会社の登録商標です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 NTT ドコモ
移動機開発部 第二イノベーション推進担当
TEL:03-5156-3786

8K60fpsVR映像配信・視聴システムの概要

